

【先週の説教要旨】**「キリストの腕は」**

エゼキエル 37:15-23

マタイ 18: 15-20

「人の子よ、あなたは一本の木を取り、その上に『ユダ』と書き、また別の一本の木を取り、その上に『ヨセフおよびそれと結ばれたイスラエルの全家』と書き、これを合わせてお前の手の中で一つとしなさい。これを持って人々の前に出なさい。人々が「これらに何の意味があるのか」と言うとき、お前は言いなさい。「主なる神は、ヨセフの木とユダの木を合わせて一本の木とする。これらはわたしの手の中で一つとなるようにする」と。エゼキエル 37:17-19の複雑な文章を単純に整理しました。

預言者はしばしば芝居じみた振る舞いや現実にはあり得ないような光景を描いて、主なる神の言葉を人々に伝えました。エゼキエル 37章の前半は「枯れた白骨の平原」という圧倒的な幻を舞台に、神によるイスラエルの回復を象徴的に伝えました。続く後半＝15節以下は、名を書いた二本の木＝棒を合わせて一つとする子どもの遊びのような振る舞いを人々に見せて、壮大な神の支配＝新たなイスラエルの創造を伝えました。

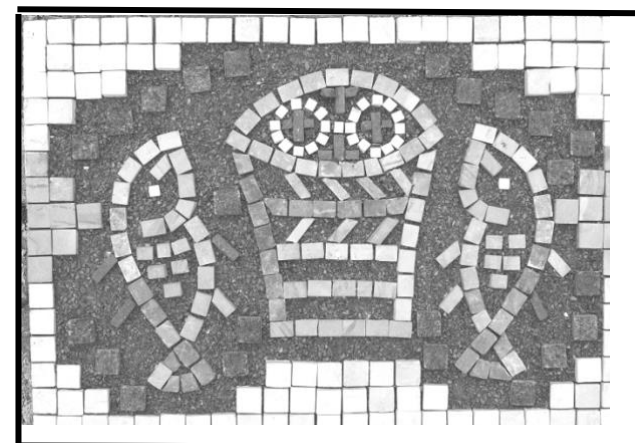
それは分裂した王国、南ユダと北イスラエルを神の手で一つの木＝棒とするイスラエルの回復を意味するしるしでした。歴史的に見れば、この時代ヨセフとそれと結んでいるイスラエルの諸部族はすでにアッシリアに滅ばされていました。さらに悲劇は、占領政策によって民族の総入れ替えが行われ、もはや北イスラエルの人々はどこに移されたかを知るよしもありません。失われた人々です。しかし、主なる神は言われます。「私はイスラエルの子らを、行った先の諸国民の間から取り戻し、周囲の国々から集め、彼らの土地に導き入れる」(37:21)と。失われた古いイスラエルの回復を預言します。

「兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行って二人だけのところで忠告しなさい。言うことを聞き入れたら、兄弟を得たことになる」(マタイ 18:15)。罪は個々の悪事ではなく、神に背く行為です。教会はイエスによって集められたイエスのからだです。ですから「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいる」のです。もしそれに背を向けようとするものが現れたら、それを正すのは教会の務めです。たとえ、指導者であっても。

木＝棒は、羊飼いの杖でもあります。古代世界において王が手に持つ杖、すなわちそれをもって民を治める木＝“王笏”(おうしゃく)は権威と統治の象徴でもあります。神の手にある一本の木＝杖は、イエスが伸ばした「キリストの腕」(讚美歌 413)でしょう。いまやそのキリストの腕は全人類を包み、抱きかかえています。ここに神の民の新しい創造があります。

日本キリスト教団浦河教会**週報**

No.24 2021年9月12日



教会創立 1956年

〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

電話 (FAX) 0146-22-2904

牧師 五味 一

電話 (FAX) 0146-26-3043

2021年9月12日 (No24)

主日礼拝

司会：荻野 仁 奏楽：松村宣恵

- 前奏 奏楽者
- 讃美歌 85 (二回) 一同
- 祈り 司会者
- 聖書 創世記45章1~15節 (旧約聖書81頁)
- マタイ福音書18章21~35節 (新約聖書35頁) 司会者
- 讃美歌 13 (1.3.4.6) 一同
- 説教 「あなたがたではなく、神です」 五味 一 牧師
- 讃美歌 487 一同
- 献金と感謝の祈り 一同
- 主の祈り 62 一同
- 頌栄 キリストの平和が (1・5) 一同
- 祝福 一同
- 報告 一同

新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【本日の集会】

- ◇主日礼拝 午後2時 場所 カフェぶらぶら
- ◇お茶の会 コロナウイルス感染防止のため休会

【今週の集会】

- ◇一緒に聖書を読み祈る会 共同住宅カナ
- ・9月15日(水) 午後7時
- ハガイ書2章10~19節 (旧約聖書1477頁)
- 讃美歌 221、532

【次週の予定】

- ◇主日礼拝
- ・9月12日(日) 午後2時 カフェぶらぶら
- ・聖書 出エジプト記20章1~12節 (旧約聖書126頁)
- マタイ福音書19章16~21節 (新約聖書37頁)
- ・分かち合い礼拝 聖書の言葉と一週間 みんなで
- ・讃美歌 12、507

【来週の礼拝司会者を決めましょう】

- ① 和田智子 ② 広瀬秀幸 ③ 佐々木実 ④ 吉田公子
- ⑤ 伊藤知之 ⑥ 山根耕平 ⑦ 岸澤恵美 ⑧ 高崎晋 ⑨ 山本潔 ⑩ 早坂潔 ⑪ 荻野仁

【集会統計】

集会名	参加者	献金
主日礼拝 (9月5日)	29名 (子1名)	8,255円
祈祷会 (9月8日)	22名	

《教会員等の動き》

- ・早坂 潔さん 9月1日付けで社会福祉法人浦河べるの家の副理事長に就任されました。
- ・佐々木 実さん 9月10日午前5時22分逝去されました。同日18時から枕辺の祈りをカナ、11日10時から葬式をさとう中央ホールで五味牧師の司式で執行されました。共にあった仲間たち、関係者の上に主の慰めを祈ります。

◇第3定例役員会から9/5(日)15:00-17:15

- 1. 会堂建築について：① 8月末現在＝
総収入 6,744,742円 ② 募金総額：47,205,984円(外部募金：26,967,286円+内部募金：20,238,758円)
* 主たる支払い＝古川建設：30,000,000円(残金24,000,000円), 山之内建築研究所＝3,346,640円(残金2,200,000円)

③ 総残高＝30,874,765円+(教区開拓伝道資金12,000,000円9/20入金予定)

- 2. 追加工事発注：① 会堂玄関と道路までも取付、会堂北東周囲のスロープ舗装工事(200万円)。
- ② 鐘屋・鐘設置と道路側擁壁・納骨堂入口、擁壁レンガ貼付工事、擁壁十字架取付け追加工事(200万円)。
- 3. 会堂奉獻式延日：コロナウイルス感染予防のため、内輪で10月31日(日)10時30分から行い、祝会はコロナ終息の状況を見て後日行う。

4. 苦小牧地区信徒大会：地区合同礼拝としてライブで行う。9月26日(日)11時から、カフェ・ぶらぶら。

証し：止揚学園福井生園長(止揚学園から)

5. 次回役員会11月7日(日)

頌栄 キリストの平和が

- 1. キリストのへいわが わたしたちのころのすみずみにまでゆきわたりますように
- 5. キリストのゆるしが わたしたちのころの